

様式1 (第6条関係)

令和8年度 未来を創造する「知」の実践者育成プログラム申請書
(次世代研究者挑戦的研究プログラム)

フリガナ氏名		専攻	総合創成工学専攻
生年月日	(西暦) 年 月 日生 (歳)	学籍番号	
分野	<input type="checkbox"/> 物理工学 <input type="checkbox"/> 分子工学 <input type="checkbox"/> 生物応用化学 <input type="checkbox"/> 機械・システム工学 <input type="checkbox"/> 知識情報システム <input type="checkbox"/> 電子システム <input type="checkbox"/> 建築都市システム <input type="checkbox"/> 繊維先端工学 <input type="checkbox"/> 原子力・エネルギー安全工学 ※ <input type="checkbox"/> はいずれかにチェックを入れてください。		
メールアドレス			
電話番号			
入学年月	令和 年 月		

研究課題名	
-------	--

※指導(予定)教員と相談して記入してください。

資格確認 (該当するものにチェック <input checked="" type="checkbox"/> を入れる)
<input type="checkbox"/> 日本学術振興会の特別研究員ではありません。 <input type="checkbox"/> 留学生ではありません。 <input type="checkbox"/> 本国から奨学金等の支援を受ける留学生ではありません。 <input type="checkbox"/> 社会人ではありません。(社会人とは、安定的な収入(合算して240万円/年)を得る仕事に現に就いている者として) <input type="checkbox"/> 休学中ではありません。 <input type="checkbox"/> 標準修業年限を超えて(長期履修学生を含む。)在学していません。 <input type="checkbox"/> 懲戒処分を受けていません。

申請に当たっては、虚偽の記載はありません。

また、採用期間中は、研究奨励費等支給対象学生として教育課程の履修、教育研究に専念いたします。

年 月 日

申請者 (署名) _____

指導教員確認 _____

(所属・職名) _____

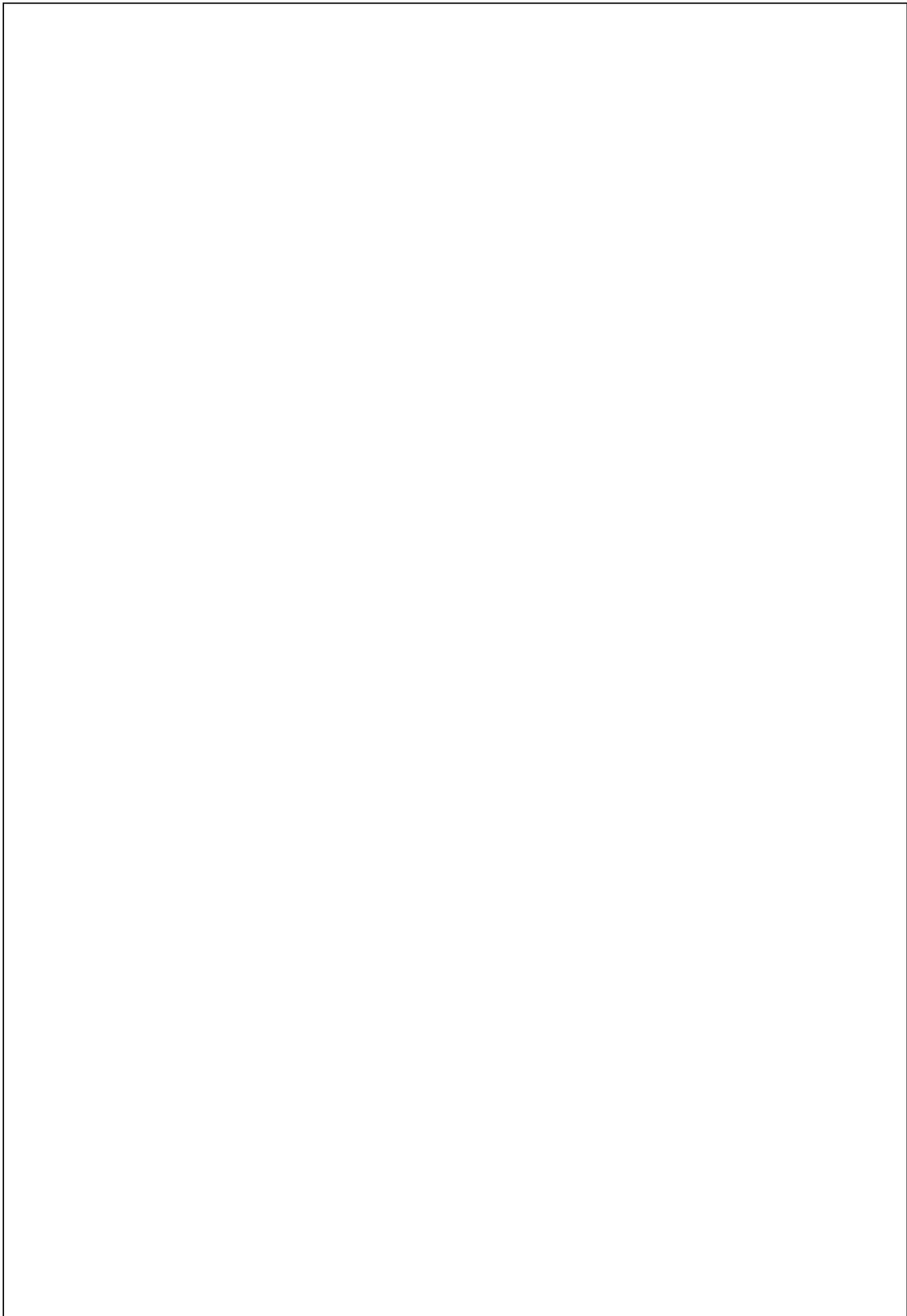
(署名) _____

研究計画書（2ページ以内で作成すること。）

※研究計画の概要を簡潔にまとめて記述し、本文には、(1)背景(研究の位置づけについて、当該分野の状況や課題の背景、並びに本研究計画の着想に至った経緯)、(2)研究目的、(3)独自性(先行研究等との比較、本研究の完成時に予想されるインパクト、将来の見通し等)、(4)研究計画(どのような計画で、何を、どこまで明らかにしようとするのか具体的に記入(外部との連携も含める)) (5) 海外インターンシップ又は海外留学での研究活動等のキャリア開発の計画等

○概要（簡潔に）

○本文



自己PR（1,000字程度）

（将来なりたい姿（博士人材像）、これまでの研究業績（学会発表等）を含める）